

プレスリリース



2020年12月18日

報道関係者各位

株式会社広島マツダ

「ふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合」への出資について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日、株式会社ひろしまイノベーション推進機構が運営する3号ファンドとなる「ふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合」の第3次出資契約を締結しましたので、ここにお知らせ致します。

なお、本件に係る詳細は、次ページのとおりです。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社広島マツダ 経理財務部
TEL 082-225-3636 FAX 082-222-6732
hiromaz-keirizaimubu-df@mazda-dealer.jp



「ふるさと連携応援ファンド」の募集完了について

株式会社ひろしまイノベーション推進機構（以下「当社」）は、本日、3号ファンドとなる「ふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）の第3次出資契約を締結し、募集を完了しましたので、お知らせします。

2019年12月20日に当社を含む17機関で本ファンドの初回出資契約を締結した後、本年1月31日に第2次出資契約を締結し、本年12月31日を期限として追加出資の募集を行ってまいりましたが、本日、株式会社広島マツダ様、株式会社中国銀行様、三井住友信託銀行株式会社様と第3次出資契約を締結しました。これにより、出資者は当社を含めて22機関、ファンド総額は目標の60億円を超える76億円となり、本ファンドの募集を完了しました。

本ファンドは、事業承継支援と成長投資を主な目的とし、先端技術や特定の成長業種に限らず、広く地域経済を支える地元企業の皆様を対象に投資を行います。投資後は、ハンズオン（経営参加型）で経営支援を行い、投資先企業の皆様の成長を通じて地域経済の発展に貢献しつつ、投資成果も実現することで出資者の皆様のご期待にも応えられるよう役職員一同全力を尽くしてまいります。

本ファンドの概要

名 称	ふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員	株式会社ひろしまイノベーション推進機構
有限責任組合員	株式会社広島銀行、株式会社もみじ銀行、広島信用金庫、広島市信用組合、呉信用金庫、広島県信用組合、中国電力株式会社、株式会社中電工、広島ガス株式会社、マツダ株式会社、リョービ株式会社、田中電機工業株式会社、株式会社広島マツダ、広島県信用保証協会、株式会社新生銀行、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社山陰合同銀行、株式会社中国銀行、三井住友信託銀行株式会社、独立行政法人中小企業基盤整備機構
契約締結日	初回：2019年12月20日、第2次：2020年1月31日、第3次：2020年12月18日
設 立 日	2020年1月1日
ファンド総額	76億円
投 資 期 間	2020年1月1日～2024年12月31日（最長2年間延長可）
ファンド期間	2020年1月1日～2029年12月31日（最長2年間延長可）

投資対象	広島を中心とする経済圏において事業活動を行っている企業、今後行う企業及び当該経済圏の企業と提携するなど広島を中心とする地域経済の発展への寄与が期待できる企業（本ファンドから対象地域を拡大）
想定ニーズ	事業承継及び成長投資、大企業のカーブアウト、非公開化 など

<当社概要>

- 【商号】株式会社ひろしまイノベーション推進機構
【代表者】熊谷 賢一（くまがい けんいち）
【資本金】5,000 万円（資本準備金 5,000 万円）
【設立日】2011 年 5 月 24 日
【事業内容】投資事業有限責任組合（ファンド）の管理運用
【URL】<http://www.hinet.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

(株)ひろしまイノベーション推進機構 企画管理グループ 尾茂田
TEL 082-545-2860 FAX 082-545-2866 E-mail kikakukanri@hinnet.co.jp